

第31回（平成25年度） 研究助成候補者推薦要項

公益財団法人カシオ科学振興財団

1. 助成の趣旨

自然科学（特に電気・機械工学系）／（医学・生理学系）および人文科学の研究を助成し、わが国の学術研究の振興に寄与しようとするものです。この目的達成のため、大学研究機関の推薦協力を得て有意義な研究、特に若手研究者で萌芽的な段階にある先駆的・独創的研究を重点的に選定し、本年度の研究助成を行ないます。

< 特別テーマ >

特別 自然科学および人文科学のすべての分野が対象となります。

題目「次なる産業革命の中核をなす新技術研究」

世界の経済は混乱し、今こそ世界を牽引する新たな産業革命が待望されています。今後起こりうる産業革命の中核となる新技術研究を募集いたします。

< 基本テーマ >

A 電気工学・機械工学を中心とした15分類に該当する幅広いテーマがすべて対象となります。

B 健康維持・増進を目的とした電子工学と医学／生理学の異分野からなる学際的研究を中心とした4分類に該当するテーマが対象となります。

C 人間育成・人間行動を中心とした2分類に該当するテーマが対象となります。

2. 対象とする研究分野

特別…特別テーマの主旨に沿ったもので、分野は問わない。

A…基本テーマ（電気・機械工学系）

| 対象系 | 分野 | 分類 No | 分類 |
|----------|------------------------------------|-------|----------------------------------|
| A | 電子デバイス 材料・物性 | 1 | 半導体関連 |
| | | 2 | 表示・光学関連 |
| | | 3 | 入出力・記録関連 |
| | | 4 | 通信・伝送用デバイス |
| | | 5 | 新素材・ナノテクノロジー関連 |
| | システム 情報・通信 ネットワーク メカトロニクス | 6 | ヒューマンインターフェイス |
| | | 7 | コンピュータ・マルチメディア信号処理 |
| | | 8 | ソフトウェア・知識処理・セキュリティ |
| | | 9 | 通信・放送 |
| | | 10 | 計測・制御 |
| | | 11 | 機構・ロボット |
| | 環境 その他 | 12 | 環境エレクトロニクス(材料・新エネルギー・省資源・省エネルギー) |
| | | 13 | シミュレーション科学 |
| | | 14 | 加工法・工作法・リサイクル技術 |
| | | 15 | 信頼性・最適デザイン |

B…基本テーマ（医学・生理学系）

| 対象系 | 分野 | 分類 No | 分類 |
|----------|----------------|-------|---------------|
| B | 健康 ライフサイエンス | 16 | 人間支援デバイス・システム |
| | | 17 | ヒューマンエレクトロニクス |
| | | 18 | ヘルスエンジニアリング |
| | | 19 | バイオエレクトロニクス関連 |

C…基本テーマ（人文科学系）

| 対象系 | 分野 | 分類 No | 分類 |
|----------|--------------|-------|--|
| C | 人材育成 人間行動 | 20 | 人材育成に関する研究 －人材育成の方法・効果等に関する 理論的・実証的研究等－ |
| | | 21 | 変革期における人間行動の研究 －人間を中心とした情報・生産・環境等の 関わりについての研究－ |

※申請書受理後は、対象系-分類 No. の選択は変更できません。

3. 対象とする研究者

大学研究機関が推薦する研究グループの代表研究者または個人研究者であり、職名については申請時点で、教授・准教授・講師・助教・助手に限ります。

※〇〇研究員、〇〇研究教員などの研究者は、5つの職名に該当しないため不可。

※5つの職名であっても、非常勤講師など、常勤でない研究者は不可。

※当財団の評議員・理事・選考委員・職員及びその者と三親等以内の親族は対象から除外。

4. 助成金額及び件数

総額は5,000万円とし、1件あたりの助成金額と件数は一応下記のとおりといたしますが、選考結果により若干変更する場合があります。

| 希望金額 | 助成件数 | 助成金額 |
|------------------|------|---------|
| <特別テーマ> 500万円 | 3件 | 1,500万円 |
| <基本テーマ> 100万円 | 35件 | 3,500万円 |
| 計 | 38件 | 5,000万円 |

※希望金額は上限を記載しています。

5. 助成期間

研究助成金受領後、原則として1年間に使用する範囲に対して助成いたします。但し、研究の内容によっては最大3年間まで継続を認めます。

6. 助成金の使途

申請する助成金は、研究計画を遂行するために直接必要とする経費を計上し、申請の記載に則って使用していただきます。使途の変更は原則として認めませんが、研究目的達成のために止むを得ない場合のみ、多少の変更を認めます。

7. 助成金受領者の報告の義務

助成金贈呈の1年後に研究経過及び会計を別途定める様式によって報告していただきます。

8. 推薦者／推薦件数

学部長（大学院研究科長、研究所長等を含む）とし、学部長等自らの申請の場合は、学長とします。

尚、推薦件数は基本テーマは1学部3件までといたしますが、特別テーマは別枠とし、推薦件数は定めません。

9. 推薦手続

所定の「推薦書」に必要事項を記載し、「申請書」と共に1部提出してください。
また、電子データ(CD等)を必ず同封してください。(メール添付不可)
※ご提出の際は、必ず学部等(所属機関)の事務局より一括してご送付ください。

10. 締切日

平成25年6月14日(金)必着といたします。

11. 選考方法及び決定

選考委員からなる選考委員会を設けて選考し、理事会で決定いたします。

12. 採択結果の通知

採択結果は、平成25年10月中旬に推薦者と申請者に対し文書により通知いたします。

13. 助成金贈呈

平成25年12月に贈呈式を行ない、ご指定の所属大学口座に送金いたします。

【提出先及び連絡先】

公益財団法人カシオ科学振興財団
〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号
E-mail: zaidan@casio.co.jp
TEL (03) 5334-4747
FAX (03) 5334-4438